

- 問1 特定の地域の国々が、結びつきを強めて共通の利益を得ようとする動きを「地域主義（リージョナリズム）」と呼びます。東南アジアにおける地域主義の代表例であるASEANの活動内容について、背景を踏まえた説明として最も適切なものを選んでください。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
1. 加盟国の主権をすべて一つの政府に統合し、東南アジア全体で一つの国家となることを最終的な目標としている。
 2. 加盟国すべてが同一の通貨を導入することで、為替変動のリスクをなくし、域内の経済格差を完全に解消することに成功した。
 3. 域外の国々との貿易を一切禁止し、東南アジアの資源や製品のみで自給自足する経済圏の確立を目指している。
 4. 域内での関税を原則撤廃するなど、経済的な一体化を進めることで、欧米や中国などの大国に対抗できる競争力を持つようとしている。
- 問2 国際連合の議決制度を、総会と安全保障理事会で比較した説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 総会ではすべての加盟国が等しく1票の投票権を持つが、安全保障理事会では常任理事国が拒否権を持つ。
 2. 総会では常任理事国のみが投票権を持つが、安全保障理事会ではすべての加盟国に投票権がある。
 3. 総会では人口に応じた投票権が割り当てられるが、安全保障理事会では各加盟国が等しく1票ずつ持つ。
 4. 総会では主権平等の原則に基づき1国1票とされるが、安全保障理事会でも拒否権などの特別な権限は存在しない。
- 問3 国際連合の主要機関の一つである国連総会における表決の仕組みと、加盟国の権限について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）
1. 安全保障理事会の常任理事国のみが拒否権を伴う強い投票権を持ち、その他の国々は一票未満の権限しか持たない。
 2. 経済貢献度（分担金）の多い特定の国々のみが、総会での議決に参加して票を投じることができる。
 3. 国家の領土面積の大きさに比例して、複数の投票権がそれぞれの加盟国に割り振られる。
 4. 各加盟国の人口や経済力に関わらず、すべての加盟国が等しく一票の投票権を持つ。
- 問4 世界貿易機関（WTO）が、その前身であるGATT（関税および貿易に関する一般協定）から引き継ぎ、現在も最も重視している活動内容はどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
1. 自由貿易を促進するために、加盟国間で関税の引き下げや非関税障壁の撤廃を交渉する。
 2. 発展途上国の教育や文化の発展を目的として、教育機関の整備を主導する。
 3. 自国の産業を保護するために、輸入制限や高い関税を維持することを推奨する。
 4. 特定の地域のみで経済的な結びつきを強めるために、地域経済統合を優先的に進める。
- 問5 国際連合などの国際社会で重視されている、国家の枠組みだけでなく、一人ひとりの人間に着目する考え方があります。貧困、飢餓、感染症、迫害といった多様な脅威から人々を守り、すべての人々が尊厳を持って生きられる社会を目指すこの概念を何といいますか。（2017年 茨城県公立入試 類似）
1. 人間の安全保障
 2. 食料安全保障
 3. 集団的安全保障
 4. 国家の安全保障
- 問6 マレーシアやシンガポールを含む東南アジアの諸国が結成している組織（ASEAN）が、活動の目的として掲げている内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）
1. アジアと太平洋を取り囲む国々が、自由で開かれた貿易や投資を行うための協議を行う
 2. ヨーロッパの国々が共通の通貨を導入し、政治や経済の高度な統合を実現する
 3. 北アメリカの3か国が、経済的な国境をなくして自由な貿易圏をつくることを目的とする
 4. 域内の多様性を尊重しながら、経済成長や政治的安定、文化的な地域協力を促進する
- 問7 主要先進5カ国（日本、フランス、イギリス、ドイツ、アメリカ）の政府開発援助（ODA）に関する2020年の統計において、イギリスの援助手法に見られる大きな特色として正しいものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 主要5カ国の中で、国際機関に対する拠出・出資額が最も多い。
 2. 中南米地域への援助を最優先しており、アフリカへの援助割合は極めて低い。
 3. 日本と同様に、アジア地域への援助額がアメリカの援助額を上回っている。
 4. 二国間援助の割合が極めて高く、国際機関への拠出は行っていない。
- 問8 国際連合が採用している安全保障の仕組みについて述べた文章として、正しいものを選びなさい。（2025年 兵庫県公立入試 類似）
1. 対立する国家グループが互いに軍力を増強し、力のバランスを保つことで戦争を抑えようとする「勢力均衡」の仕組み。
 2. 全ての加盟国が軍備を完全に放棄し、いかなる紛争も話し合いのみで解決することを義務付ける「非武装中立」の仕組み。
 3. 特定の強大国のみが世界の治安維持を担当し、その他の加盟国は経済的な支援のみを行う「単独行動主義」の仕組み。
 4. 加盟国全体が協力し、平和を乱す国に対して共同で制裁を加えるなどの手段を通じて世界の安全を維持する「集団安全保障」の仕組み。
- 問9 国際連合の枠組みにおいて、人類共通の財産として「世界遺産」を登録・保護する役割を担っている組織の説明として、その目的や活動内容が最も適切に述べられているものを選びなさい。（2015年 山口県公立入試 類似）
1. 環太平洋地域の国々が集まり、自由貿易や投資の促進について話し合う。
 2. 開発途上国の子供たちの健康維持や教育環境を改善するために、直接的な援助を行う。
 3. 教育、科学、文化を通じた国際協力を進めることで、世界の平和と安全に寄与する。
 4. 非政府組織（NGO）として、国境を越えた市民活動のネットワークを構築する。
- 問10 国際社会における平和と安全への取り組みにおいて、日本が推進している「人間の安全保障」という概念の説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. 地域紛争を解決するために、国際連合が中心となって強力な軍事力を行使する考え方
 2. 一人一人の生命や人権を大切にし、恐怖や欠乏から人々を守ることで安全を実現する考え方
 3. 軍事同盟を強化することで、国家の主権や領土を他国の侵略から防衛する考え方
 4. 経済的な格差をなくすために、すべての国家の資源と生産手段を国際管理下に置く考え方
- 問11 1960年代には先進工業国と発展途上国の間の経済格差が注目されましたが、その後、発展途上国の中でも急速な工業化を遂げた新興工業経済地域（NIES）や産油国と、経済成長が停滞している後開発途上国との間で、新たな経済格差が深刻化しました。このような発展途上国相互の間に生じている問題を何と呼びますか。（2022年 山形県公立入試 類似）
1. 累積債務問題
 2. 南南問題
 3. モノカルチャー経済
 4. 南北問題
- 問12 各国の経済状況を比較する際、国内で一定期間に生み出された付加価値の合計額をその国の人口で割った数値を「1人当たり国内総生産（GDP）」と呼びます。2019年の統計において、日本の1人当たり国内総生産は約4万ドルでしたが、同じ先進国であるドイツの数値は約4万6000ドルとなっていました。この「1人当たり」という指標を用いる主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）
1. その国の人口密度が、経済活動に対してどの程度の影響を与えているかを算出するため
 2. 国の経済規模の総計だけでなく、国民一人ひとりの豊かさや生産性の水準を比較するため
 3. 経済成長率の推移を見ることで、将来の労働力不足を予測する基準とするため
 4. 輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支が、黒字であるか赤字であるかを確認するため